

洪水浸水想定区域指定5ヶ年計画について

1 洪水浸水想定区域指定5ヶ年計画について

水位周知河川に指定済みの河川について、今後5ヶ年において想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域の指定を進める計画を策定したところです。

【年次計画】

	指定河川	
2017 (H29)	15 河川	夏川（一関市）、築川（盛岡市）、北上川（盛岡市）、松川（盛岡市）、猿ヶ石川（遠野市）、早瀬川（遠野市）、砂鉄川（一関市）、曾慶川（一関市）、猿沢川（一関市）、衣川（一関市、平泉町）、 馬淵川（二戸市、一戸町）、安比川（二戸市、八幡平市）、 気仙川（陸前高田市、住田町）、大股川（住田町）、小本川（岩泉町）
2018 (H30)	4 河川	雪谷川（軽米町）、瀬月内川（九戸村）、 甲子川（釜石市）、鵜住居川（釜石市）
2019 (H31)	4 河川	盛川（大船渡市）、閉伊川（宮古市）、矢作川（陸前高田市）、津軽石川（宮古市、山田町）
2020	4 河川	安家川（岩泉町）、久慈川（久慈市）、夏井川（久慈市）、長内川（久慈市）
2021	3 河川	大槌川（大槌町）、小槌川（大槌町）、関口川（山田町）、 <u>小本川（岩泉町）</u>
合計	30 河川	

※ 2021年に予定の小本川は河川改修事業完了後に洪水浸水想定区域の見直しを行うもの。

※ 年次計画は予算の状況等により変更があるもの。

2 現在の状況等

平成29年度に指定を予定していた馬淵川及び安比川については現地調査等に時間を要したため、今年度も引き続き検討を進めているところです。

また、今年度指定を予定している雪谷川、瀬月内川について、コンサルタントに委託契約する準備を進めています。

検討結果が固まり次第、関係機関に説明に伺います。

3 その他

洪水浸水想定区域の指定後は、市町村の地域防災計画の見直しやハザードマップの作成について対応をお願いします。

なお、洪水浸水想定区域内に位置し、市町村の地域防災計画に位置付けされた要配慮者利用施設については、避難確保計画の作成、避難訓練の実施が義務化となっていますので、要配慮者利用施設の管理者への周知・指導について、よろしくをお願いします。

今年度から始まりました「講習会プロジェクト」への参加についても検討をお願いします。

洪水浸水想定区域の指定に際して、住民説明会等を開催する場合は、県河川課にご相談願います。

【洪水浸水想定区域図のイメージ】

